

F★★★★

薄塗り補修材

チチブVセメント

Vセメントとは

チチブVセメントは、ポルトランドセメントを主成分とした「薄塗用下地調整塗材」です。チチブVセメントの全面地付けによって、ピンホール・軽微な段差等の修正を高い仕上がり精度で迅速に行うことができます。

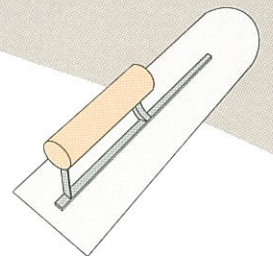
チチブVセメントとセメント混和用樹脂エマルジョン(当社製品ではチチブエースボンド)との併用により様々な仕上げ材に対する最適な下地を形成することができます。

Vセメントの特徴

- 1 薄塗用下地調整塗材(塗厚：0.6~2.0mm)として、表面仕上がり性・左官作業性・耐クラック性に優れている。
- 2 完全プレミックス粉体であるので、接着強さ等の安定した物性が得られる。
- 3 保水性に優れているのでALCパネル等の吸水性の大きな下地に対しても容易に施工できる。
- 4 アクリル系・EVA系・SBR系など一般的なセメント混和用樹脂エマルジョンであれば殆ど併用可能である。

Vセメントの用途

- コンクリート面のピンホール・軽微な段差等の補修・修正
- 吹き付け仕上げ・ペンキ塗り仕上げ等の下地調整
- クロス張り下地調整
- プラスチックタイル張り下地調整
- ALCパネルの吸水低減・表面強度向上処理
- コンクリート二次製品補修



薄塗り補修材

チチブⅤセメント

荷 姿

- チチブⅤセメント ……………20kg紙袋入
- チチブエースボンド ……………18kg缶入

標準使用量

20kg/1袋当り 11~12m²
(平均塗り厚を1mmとして)

施工要領

項目	施工要領
下地処理	①下地の凹凸処理 凹部は、補修用プレミックスセメントモルタルの付け送り、凸部は、サンダー等で除去する。 ②レイトンス・汚れ等の除去 レイトンス・油脂汚れ・塵埃等の汚れは、ワイヤーブラシ等で除去する。 ③プライマー処理 ALCパネル等の吸水性の大きな下地の場合は、混和用樹脂エマルジョン(固形分45%として)の3倍希釈液をプライマーする。
混練	①混練液の調整 セメント混和用樹脂エマルジョン(固形分45%として)1に対して、水2の割合で希釈した液を混練液とする。 ②混練り 混練容器に混練液を約5ℓ入れ、チチブⅤセメント1袋(20kg)を投入してハンドミキサーを用いて混練する。さらに、混練液0.7~1.0ℓ加え適度の軟度に調整する。
塗り付け	①付け送り 比較的大きな凹部へは、予め付け送りしておく。 ②塗り付け 金ゴテで下コスリをしてから、所定の厚さに塗り付ける。 ③散水養生 高温・乾燥の厳しい状況においては、翌日に散水養生を行う。

○施工上の注意点は施工仕様書を参照して下さい。

物 性

試験項目	試 験 結 果	
軟 度 変 化	軟度変化率(%)	-3.8
付 着 強 さ	標準養生時(N/mm ²)	2.2
	低温養生時(N/mm ²)	1.9
耐ひび割れ性	外 観 目 視	合格(ひび割れなし)
耐 衝 撃 性	外 観 目 視	合格(割れ・剥がれなし)
吸 水 性	吸 水 量(g)	0.2
耐 久 性	外 観 目 視	合格(割れ・膨れ・剥がれなし)
	付 着 強 さ(N/mm ²)	1.7

(備考) 試験の方法：JIS A 6916 による。
混練液：チチブエースボンドの3倍希釈液を使用。

- ・上記データは当社で評価したものです。
- ・上記データは代表値であり、品質保証値ではありません。

取扱注意事項

チチブⅤセメントはセメントを基材にしており、粉塵がたち易く、強アルカリ性を有します。直接眼に入ったり、皮膚に付着すると失明や炎症をおこすことがありますので、取扱いには保護メガネ、防じんマスク、ゴム手袋等を着用して下さい。皮膚に付着したときは、清水で十分に洗い落として下さい。眼に入ったときは清水で十分に洗い、専門医の診察を受けて下さい。

※詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

日本建築仕上材工業会登録

登録番号	放散等級区分表示
0307158	F☆☆☆☆

問合せ先 <http://www.nsk-web.org/>

販売店



秩父コンクリート工業株式会社

本社：〒110-0005 東京都台東区上野7丁目7番6号 TEL.03-3844-5062
工場：〒360-0825 埼玉県熊谷市月見町2丁目1番1号 TEL.048-521-2161

(DO.24.7.1.000)